



ACAU の使用

この章では、Aironet Client Administration Utility (ACAU) を使用して、コンフィギュレーションファイルを作成または変更する方法とプロファイルを管理する方法を説明します。

この章では、次の項目について説明します。

- [コンフィギュレーションファイルの新規作成 \(P. 3-2\)](#)
- [既存のコンフィギュレーションファイルの変更 \(P. 3-6\)](#)
- [プロファイルの管理 \(P. 3-7\)](#)

コンフィギュレーション ファイルの新規作成

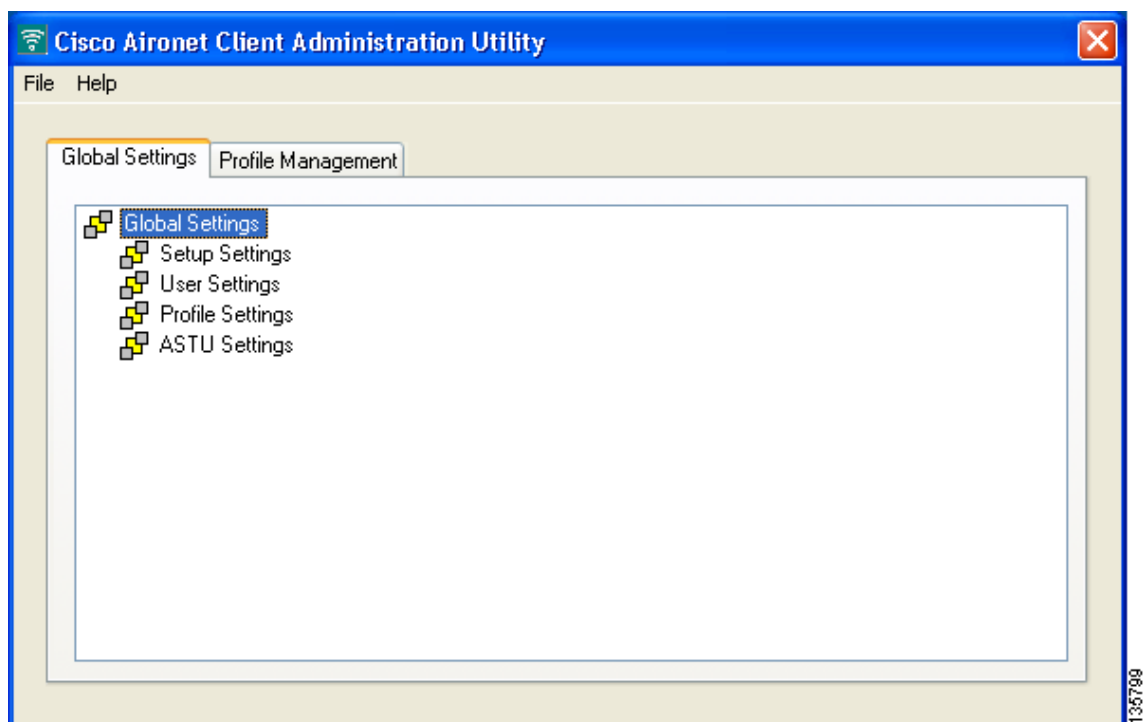
コンフィギュレーション ファイルは、ユーザのコンピュータ上でのクライアント アダプタ ソフトウェアのインストールの制御および設定プロファイルのロードに使用するために作成するファイルです。コンフィギュレーション ファイル内の設定は、ユーザが **Install Wizard** を使用してクライアント アダプタ ソフトウェアをインストールするとき有効になります。

コンフィギュレーション ファイルには、次の 2 つのコンポーネントが含まれます。グローバル設定とプロファイルです。グローバル設定は、クライアント アダプタ ソフトウェアがユーザのコンピュータにインストールされる方法を指定する管理パラメータです。**Global Settings** タブを使用すると、デフォルトのパラメータを変更できます。プロファイルは、ユーザのクライアント アダプタの動作を制御する、保存された設定です。**Profile Management** タブを使用して、プロファイルを作成できます。これらのコンポーネントはともに、*CiscoAdminConfig.dat* という名前のコンフィギュレーション ファイルに保存されます。

コンフィギュレーション ファイルを新規作成する手順は、次のとおりです。

ステップ 1 ACAU を開きます。Global Settings ウィンドウが表示されます (図 3-1 を参照)。

図 3-1 Global Settings ウィンドウ

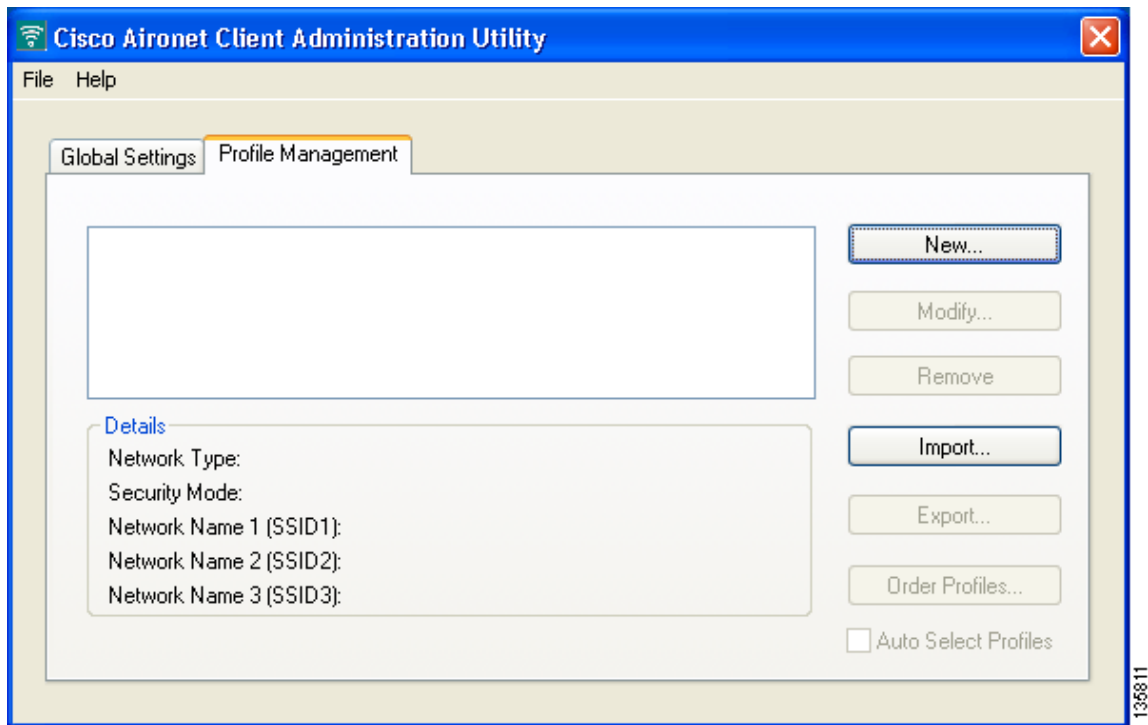


ステップ 2 File ドロップダウン メニューから、**New** を選択します。ACAU によってそのファイルに *New* という名前が付けられ、ウィンドウのタイトルバーには、その名前が表示されます。

ステップ 3 **Global Settings** で、設定パラメータの 4 つのグループ (Setup Settings、User Settings、Profile Settings、および ASTU Settings) をそれぞれダブルクリックして、グループ内の個々のパラメータを表示します。

- ステップ 4** いずれかのグローバルパラメータの設定を変更するには、第4章「Global Settings の設定」の手順に従います。
- ステップ 5** **Profile Management** タブをクリックして、プロファイル管理オプションにアクセスします。Profile Management ウィンドウが表示されます（図 3-2 を参照）。

図 3-2 Profile Management ウィンドウ



ステップ 6 **New** をクリックします。Profile Editor ウィンドウ (General ウィンドウ) が表示されます (図 3-3 を参照)。

図 3-3 Profile Editor ウィンドウ (General ウィンドウ)

Profile Editor [new]

General Security Advanced

Profile Settings

Profile Name:

Client Name:

Network Names

SSID1:

SSID2:

SSID3:

OK Cancel

136798

ステップ 7 プロファイル名と SSID を入力します。

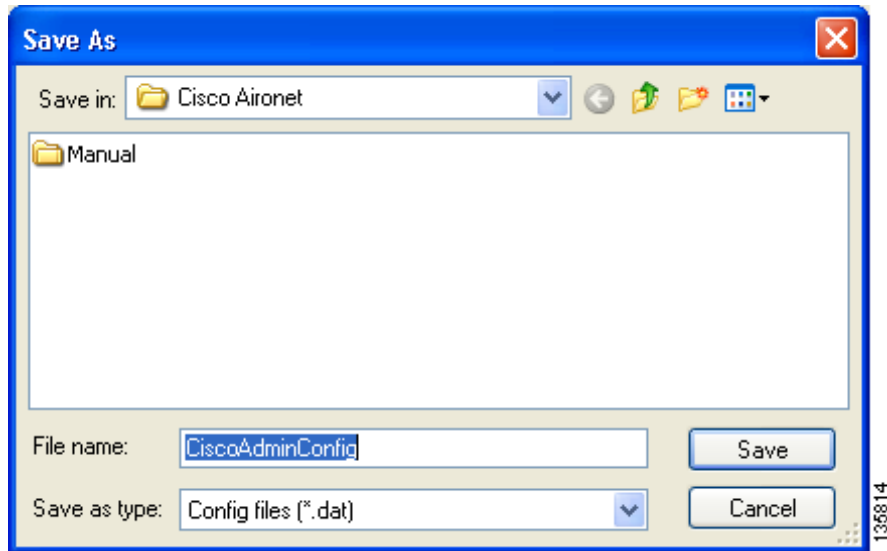
ステップ 8 **Advanced** タブをクリックします。このプロファイルのいずれかの拡張設定を変更するには、第 5 章「プロファイルの作成」の手順に従います。

ステップ 9 **Security** タブをクリックします。このプロファイルのいずれかのセキュリティ設定を変更するには、第 5 章「プロファイルの作成」の手順に従います。

ステップ 10 (オプション) 手順 7 から 10 を繰り返して、別のプロファイルを作成します。

ステップ 11 File ドロップダウンメニューの **Save As** を選択して、コンフィギュレーションファイルを保存します。Save As ウィンドウが表示されます (図 3-4 を参照)。

図 3-4 Save As ウィンドウ



ステップ 12 Save in ボックスを使用して、コンフィギュレーションファイルの保存先を指定します。



(注) コンフィギュレーションファイルを、Install Wizard が格納されているドライブおよびディレクトリに保存する必要があります。それ以外の場所に保存すると、Install Wizard で処理されなくなります。

ステップ 13 ACAU によって、ファイルに *CiscoAdminConfig.dat* という名前が自動的に付けられます。File name フィールドに新しい名前を入力することによってこの名前を変更できますが、Install Wizard の実行前にその新しい名前を *CiscoAdminConfig.dat* に戻しておく必要があります。戻しておかないと、Install Wizard ではコンフィギュレーションファイルがロードされません。

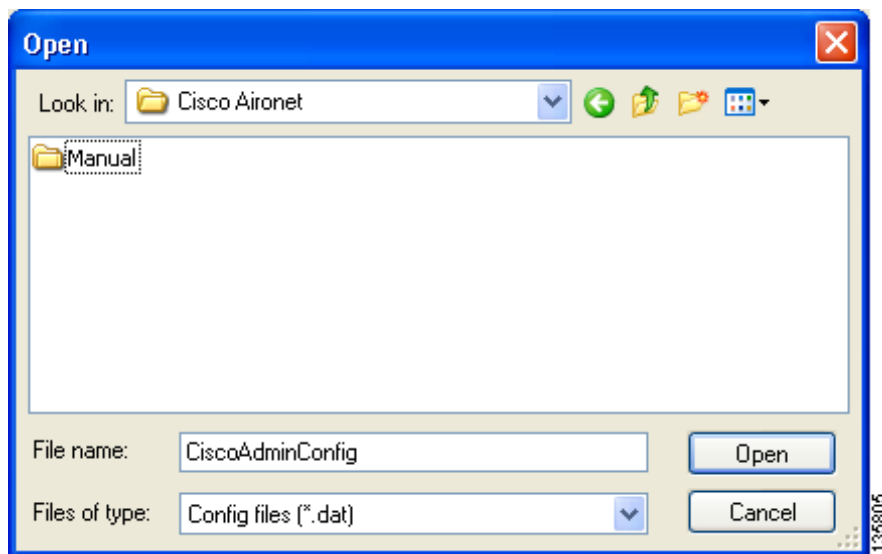
ステップ 14 Save をクリックして、コンフィギュレーションファイルを保存します。

既存のコンフィギュレーション ファイルの変更

既存のコンフィギュレーション ファイルを変更する手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** ACAU を開きます。
- ステップ 2** File ドロップダウン メニューから、**Open** を選択します。Open ウィンドウが表示されます (図 3-5 を参照)。

図 3-5 Open ウィンドウ



- ステップ 3** Look in ボックスを使用して、変更するコンフィギュレーション ファイルを探します。



(注) デフォルトの場所は、C:\Program Files\Cisco Aironet です。

- ステップ 4** **Open** をクリックします。ACAU の Global Settings ウィンドウが表示され、ウィンドウのタイトル バーに、開いたコンフィギュレーション ファイルの名前が表示されます。
- ステップ 5** 必要に応じて、グローバル設定を変更します。
- ステップ 6** **Profile Management** タブをクリックします。
- ステップ 7** 新しいプロファイルを作成するには **New** をクリックし、既存のプロファイルを変更するには **Modify** をクリックします。
- ステップ 8** 必要に応じてプロファイルを設定します。
- ステップ 9** File ドロップダウン メニューの **Save** を選択して、コンフィギュレーション ファイルを再保存します。



(注) 変更した内容を保存せずに ACAU を閉じようとする、ファイルが変更されていることが通知され、変更を保存するかどうかを尋ねられます。ACAU を閉じるには、ここで **Yes** または **No** を選択します。

プロファイルの管理

この項では、ACAU の Profile Management タブを使用して、作成したプロファイルを管理する方法を説明します。示されているページの手順に従って、必要なタスクを実行します。

- プロファイルの削除 (P. 3-7)
- プロファイルのインポートまたはエクスポート (P. 3-7)
- 自動プロファイル選択へのプロファイルの追加 (P. 3-10)
- コンピュータのレジストリからのプロファイルの取得 (P. 3-12)

プロファイルの削除

コンフィギュレーション ファイルからプロファイルを削除する手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** File ドロップダウン メニューから **Open** を選択して、削除するプロファイルが含まれるコンフィギュレーション ファイルを選択します。
- ステップ 2** ファイルが開いたら、**Profile Management** タブをクリックします。
- ステップ 3** プロファイル リストで、削除するプロファイルをハイライトします。
- ステップ 4** **Remove** をクリックします。選択したプロファイルが削除されます。
- ステップ 5** File ドロップダウン メニューの **Save** を選択して、変更したコンフィギュレーション ファイルを保存します。

プロファイルのインポートとエクスポート

この項では、プロファイルのインポートおよびエクスポートの手順を示します。インポートおよびエクスポート機能は、次のような場合に必要になります。

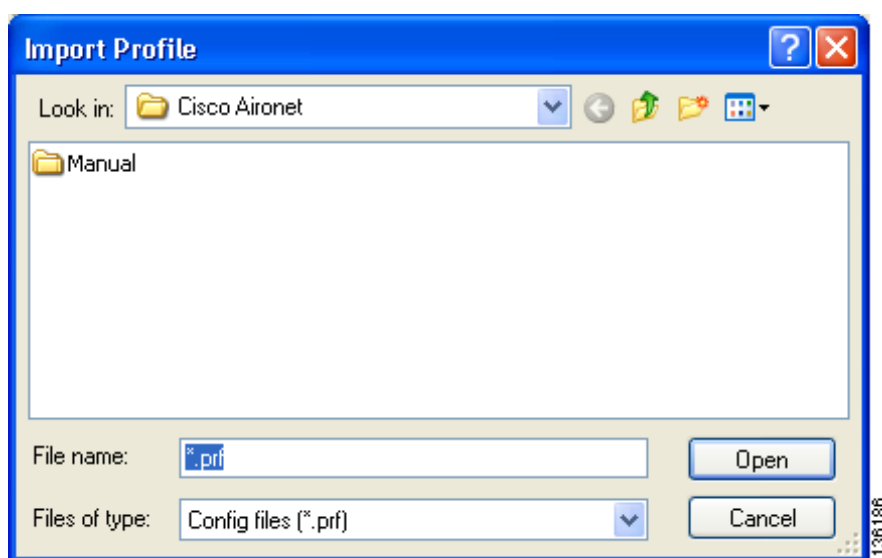
- 1 つ以上のプロファイルをエクスポートし、それを使用して別のコンフィギュレーション ファイルを設定する場合
- プロファイルをエクスポートし、それを ADU に直接インポートする場合
- ADU から作成またはエクスポートしたプロファイルをインポートし、それをコンフィギュレーション ファイルに使用する場合

プロファイルをインポートまたはエクスポートする手順は、次のとおりです。

プロファイルのインポート

- ステップ 1** インポートするプロファイルがディスクに保存されている場合は、そのディスクをコンピュータのディスク ドライブに挿入します。
- ステップ 2** File ドロップダウン メニューから **Open** を選択して、プロファイルのインポート先のコンフィギュレーションファイルを選択します。
- ステップ 3** ファイルが開いたら、**Profile Management** タブをクリックします。
- ステップ 4** **Import** をクリックします。Import Profile ウィンドウが表示されます (図 3-6 を参照)。

図 3-6 Import Profile ウィンドウ



- ステップ 5** Look in ドロップダウン ボックスで、プロファイルが格納されているディレクトリを探します。
- ステップ 6** プロファイルをクリックすると、ウィンドウ下部の File name フィールドにそのファイル名が表示されます。
- ステップ 7** **Open** をクリックします。インポートしたプロファイルが、Profile Management ウィンドウのプロファイルリストに追加されます。
- ステップ 8** File ドロップダウン メニューの **Save** を選択して、変更したコンフィギュレーションファイルを保存します。

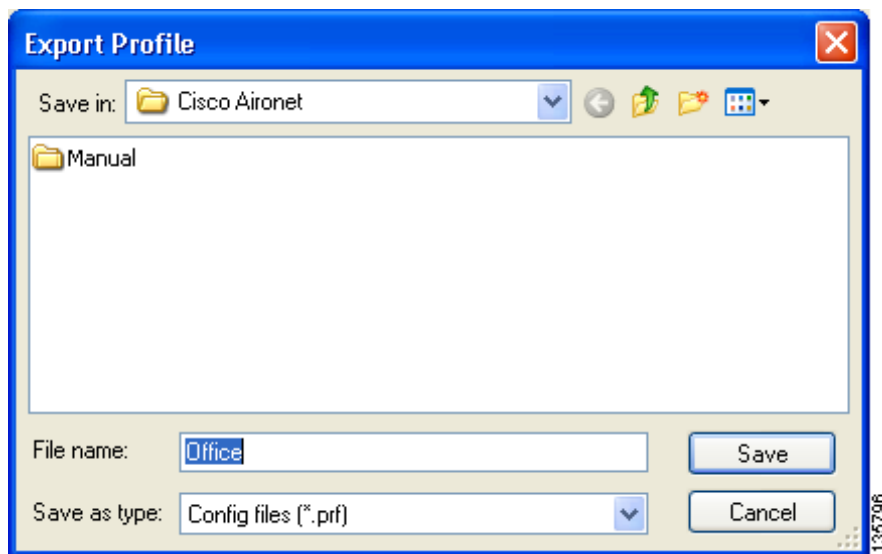
プロファイルのエクスポート



(注) EAP-FAST プロファイルとともに PAC がエクスポートされることはありません。

- ステップ 1** プロファイルをディスクにエクスポートする場合は、ディスクをコンピュータのディスク ドライブに挿入します。
- ステップ 2** File ドロップダウン メニューから **Open** を選択して、プロファイルのエクスポート元のコンフィギュレーションファイルを選択します。
- ステップ 3** ファイルが開いたら、**Profile Management** タブをクリックします。
- ステップ 4** プロファイル リストで、エクスポートするプロファイルをハイライトします。
- ステップ 5** **Export** をクリックします。Export Profile ウィンドウが表示されます (図 3-7 を参照)。

図 3-7 Export Profile ウィンドウ



- ステップ 6** File name フィールドにプロファイル名が表示されます。必要に応じて、この名前を変更します。
- ステップ 7** コンピュータのディスク ドライブやネットワーク上の場所など、現在のディレクトリとは異なるディレクトリを Save in ドロップダウン ボックスで選択します。
- ステップ 8** **Save** をクリックします。プロファイルが指定の場所にエクスポートされます。



(注) 同じ名前のプロファイルがすでに存在する場合は、そのプロファイルが置換されることを示すプロンプトが表示されます。

- ステップ 9** File ドロップダウン メニューの **Save** を選択して、コンフィギュレーション ファイルを再保存して閉じます。

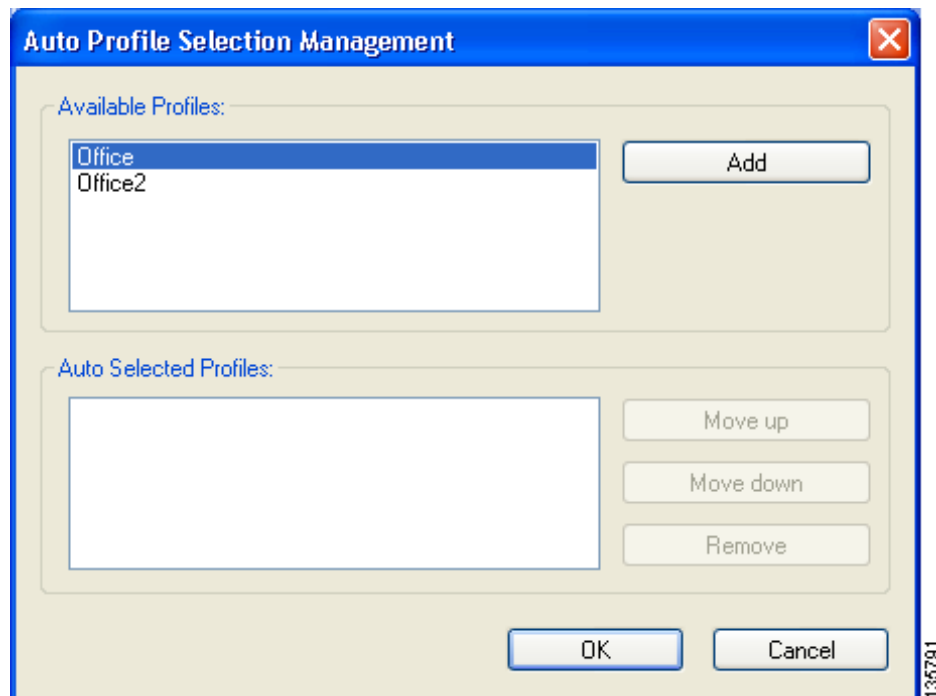
自動プロファイル選択へのプロファイルの追加

プロファイルを作成すると、プロファイル マネージャの自動プロファイル選択機能にそのプロファイルを追加できます。自動プロファイル選択が有効になっている場合、クライアント アダプタは自動プロファイル選択に入っているプロファイルのリストから自動的にプロファイルを選択し、それを使用してネットワークとの接続を設定します。

プロファイルを自動プロファイル選択に追加し、プロファイルが選択される順序を設定する手順は次のとおりです。

- ステップ 1** File ドロップダウン メニューから **Open** を選択して、自動プロファイル選択に追加するプロファイルが含まれるコンフィギュレーション ファイルを選択します。
- ステップ 2** ファイルが開いたら、**Profile Management** タブをクリックします。
- ステップ 3** **Order Profiles** をクリックします。Auto Profile Selection Management ウィンドウが表示されます (図 3-8 を参照)。

図 3-8 Auto Profile Selection Management ウィンドウ



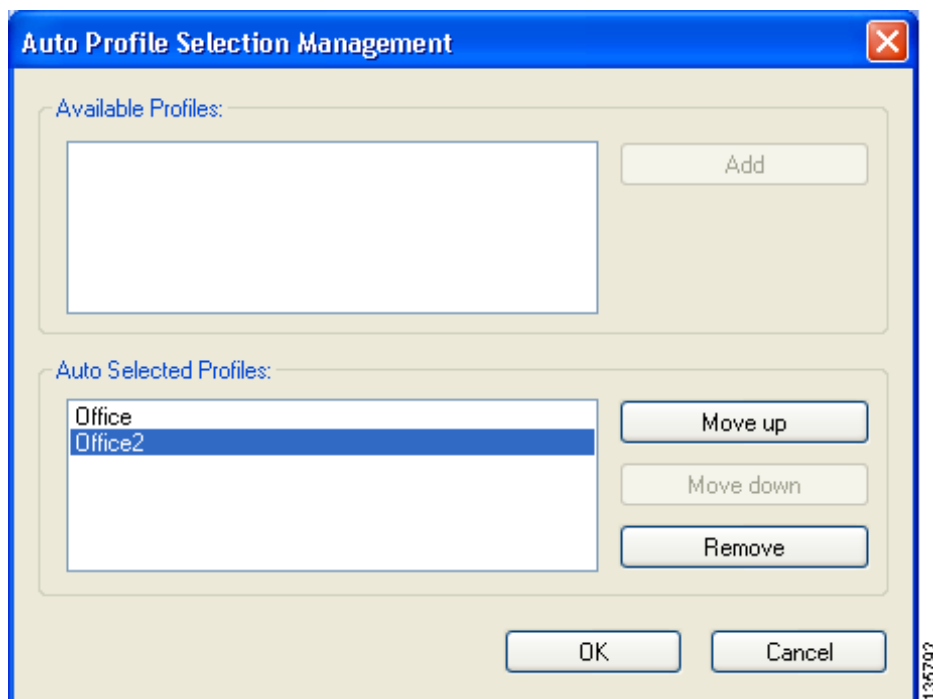
ステップ 4 このコンフィギュレーション ファイルに作成したすべてのプロファイルが、Available Profiles ボックスに表示されます。自動プロファイル選択に追加するプロファイルをそれぞれハイライトし、**Add** ボタンをクリックします。Auto Selected Profiles ボックスに、そのプロファイルが表示されます。

自動プロファイル選択には、次の規則が適用されます。

- Auto Selected Profiles ボックスには、少なくとも 2 つのファイルが存在する必要があります。
- プロファイルは SSID を指定する必要があります。SSID を指定しないと、Available Profiles ボックスには表示されません。
- プロファイルは複数の SSID を指定できません。複数の SSID を指定すると、Available Profile ボックスには表示されません。
- 自動プロファイル選択に追加されるプロファイルは、それぞれ固有の SSID を持っていなければなりません。たとえば、Profile 1 と Profile 2 の SSID をいずれも「ABCD」とすると、Profile 1 または Profile 2 のうち先に作成された方が Available Profiles ボックスに表示され、自動プロファイル選択に追加できます。

ステップ 5 必要に応じて、続けてプロファイルをハイライトし、追加します。Auto Selected Profiles ボックスは、[図 3-9](#) のようになります。

図 3-9 自動プロファイル選択に追加されたプロファイル



ステップ 6 Auto Selected Profiles ボックスの先頭のプロファイルが最も優先順位が高く、最後のプロファイルの優先順位が最も低くなります。自動選択されるプロファイルの順序と優先順位を変更するには、目的のプロファイルを選択し、上へ移動するには **Move up**、下へ移動するには **Move down** をクリックします。



(注) リストからプロファイルを削除するには、そのプロファイルをハイライトし、**Remove** をクリックします。削除されたプロファイルは、Available Profiles ボックスに戻ります。

ステップ7 **OK** をクリックして選択を保存し、Profile Management ウィンドウに戻ります。

ステップ8 **Auto Select Profiles** チェックボックスをオンにします。



(注) このチェックボックスがオンになっていると、クライアント アダプタは使用可能なネットワークを探し出すためのスキャンを実行します。優先順位が最も高く、見つかったネットワークと同じ SSID を持つプロファイルが、ネットワークとの接続に使用されます。接続が失敗した場合、クライアント アダプタは、ネットワークと一致する SSID を持ち、優先順位が次に高いプロファイルを使って接続します。接続が成功するまでこれが繰り返されます。

ステップ9 File ドロップダウン メニューの **Save** を選択して、変更したコンフィギュレーション ファイルを保存します。

レジストリからのプロファイルの取得

以前のバージョンの ACAU または ADU を使用してコンピュータ上で作成したプロファイルは、レジストリに保存されています。これらのプロファイルを取得する場合は、次の手順に従います。



(注) 現在の ADU インストール環境に存在するプロファイルは、元は ACAU で作成されたものであってもレジストリから読み込むことができます。

ステップ1 File ドロップダウン メニューから **Open** を選択して、レジストリからのプロファイルの追加先のコンフィギュレーション ファイルを選択します。

ステップ2 ファイルが開いたら、**Profile Management** タブをクリックします。

ステップ3 File ドロップダウン メニューから、**Read from registry** を選択します。ACAU によって、Windows レジストリにプロファイルについて問い合わせが行われ、プロファイルがメモリに読み込まれます。

ステップ4 プロファイルがレジストリから正常に読み込まれたことを示すメッセージが表示されたら、**OK** をクリックします。読み込まれたプロファイルは、Profile Management ウィンドウのプロファイルのリストに追加されます。



(注) レジストリから読み込んだプロファイルはすべて、ACAU で編集できます。実行できる処理は次のとおりです。変更、削除、インポート、エクスポート、または自動プロファイル選択への追加です。

ステップ5 File ドロップダウン メニューの **Save** を選択して、レジストリからコンフィギュレーション ファイルに読み込んだプロファイルを保存します。